



スマートインフラマネジメントシステムの構築

サブ課題 E:e-2:EBPMによる地域インフラ群マネジメント構築に関する技術

生活道路や橋梁の維持管理、自動運転バス経路の舗装安全性確認、公園整備の適正化、災害時の道路ネットワークの強靱化と防災拠点の最適配置、などを対象として、これらの計画等の策定にEBPMを活用します。

○ 研究開発機関：東北大学IMC / 福井コンピュータ(株) / (株)IML ○ 協力機関：ニチレキ(株)



モデル自治体一覧

地域のインフラ(道路施設、公園等)を対象とした 地域特性に応じたメンテナンス手法の構築



道路災害データとの連携による道路ネットワークの災害時と平常時対応の最適化

- EBPMによる道路復旧計画の策定
- GIS解析・可視化による道路ネットワークの被災リスク・強靱化の検討
- 維持管理データ(平常時)と災害復旧データ(災害時)の連携・利活用の検討

